



八代基次 議員

競争入札と 随意契約について

問 町が実施する工事、委託、購入等は「公正と公明」「機会均等」「経済性」「恣意的行為の防止」のため競争入札が原則であり、随意契約はその例外として会計規則、地方自治法施行令等により公益の目的を実現するために一定の制限を設けている。①例外理由(性質、目的が入札に適しない理由)をお示し願いたい。

②競争入札した工事契約等については毎月工事請負契約報告書をいただいているが随意契約についても施行令を超えている契約については理由を付け報告願いたい。

平岡町長 ①全ての契約行為は原則入札により行うよう常に指示していません。随意契約に寄らざるを得ない場合は、審査会の協議により決定しています。法律または法令に定められている随意契約要件は「その性質又は目的が競争入札に適さないもの」とあります。②130万円を超

える随意契約につきましても議会に報告致します。

クリーンセンター広陵と 地元4区との協議は

問 同センターは平成19年3月操業以来5年半になります。地元の皆様と職員の労苦に感謝しています。操業5年経過時、全般について地元と協議するとの協定書が締結されています。①平成24年3月1日が操業5年の応答日と思うがどうか。②協議の申し入れが地元からあったか。町からの申し入れをしたのか。③協議のための会議を実施したのか。予定しているのか。④協議内容はどうか。

平岡町長 ①地元4区(古寺・中・広瀬・百済)と協定書による協議開始の応答日はご指摘のとおり平成24年3月1日であります。②町は協定書に沿って準備を進めており地元からも協議を進めるよう話がされています。③④当施設稼働時から公害監視委員会を立ち上げ、年3回地元と施設の稼働状況報告等の協議をしています。今後議員5氏も参加頂き総勢24名の組織で「広陵町ごみ処理町民会議を立ち上げますのでよろしくお願ひします。



八尾春雄 議員

ドッグランの試行実験を

問 ペットに癒し効果があることは、既にたくさんの方の住民も実感している。関係者の理解と同意、ルール協議、マナーの徹底などを踏まえて、3か月程度の試行実験を検討してもらいたい。

平岡町長・理事者 植村事業部長を相談の窓口とするので、関係者の要望を整理してもらいたい。その上で判断になる。

町水道浄水施設 更新費用について

問 12億円を要するとの試算は、委託を受けたコンサルタント会社が試算したもので、根拠は示されていない。10月から県水100%に移行すると言うが、年間受水費1億2千万円も上昇する見込みとのこと。これでは早晚水道料金の値上げになり到底認められない。

平岡町長 水質改善の要望に応える

ためには、県営水道に切り替えるのが安心安全な水道を実現することであり、経費的にも合理的である。

消防の広域化について

問 本年12月25日に県下37首長により広域化了解の調印がされる計画のことだが、住民の安心安全が前進するとは思えないし、議会も結論を出していない。首長の調印が本年12月で、議会承認が来年6月というのは順序があべこべだ。

平岡町長 消防組合議会とも管理者である香芝市長との協議が必要である。このことについては広陵町議会の意向を踏まえて対応する。

空き地の樹木雑草の管理と 所有者への勧告・命令について

業務委託について

